

令和元年 6月26日  
大阪管区気象台

## 近畿地方は梅雨入りしたと見られます。

近畿地方では、前線や湿った空気の影響で雲が広がっており、次第に雨が降る見込みです。向こう1週間も、前線や湿った空気の影響で、曇りや雨の日が多いでしょう。

このため、近畿地方は、平年よりかなり遅い、6月26日ごろに梅雨入りしたと見られます。

### (参考事項)

近畿地方の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	: 6月 7日ごろ	7月 21日ごろ
昨年	: 6月 5日ごろ	7月 9日ごろ

近畿地方で梅雨入りが最も遅かった日

1958年(昭和33年)6月25日ごろ

(統計開始年1951年(昭和26年))

### (注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関するお知らせは、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表するものです。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本お知らせで発表した期日が変更となる場合があります。

問合せ先：大阪管区気象台 気象防災部予報課 担当 岩本・矢野  
電話 06-6949-6303 (内線 5416、5418) FAX 06-6941-1846